

東北大学大学院情報科学研究科

(1)	シンポジウム開催支援経費 実績報告書	
タイトル	Algebraic Combinatorics, an International Conference	
(2) 主催者	宗政昭弘教授	
期 日	2006年6月26日(月)から30日(金)の間(5日間)	
会 場	仙台国際センター	
出席者数(講師・パネリスト等を除く)	約 100 名	
講師・パネリスト等の氏名・勤務先等	坂内英一(九州大学大学院数理学研究院) 原田耕一郎(オハイオ州立大学) A. E. Brouwer (Eindhoven Tech. Univ.) M. Deza (CNRS) A. Ivanov (Imperial College) M. Klin (Ben Gurion Univ.) J. H. Koolen (Pohang Inst. Tech.) N. J. A. Sloane (AT&T) P. Sole (CNRS) P. Terwilliger (Univ. Wisconsin Madison) 他	
(3) 目 的	今年で第23回となる「代数的組合せ論シンポジウム」を、この分野の先駆者である九州大学の坂内英一教授の還暦を記念して大規模な国際会議に変更して開催する。	
(4) 内 容	9名の招待講演者を海外から招聘し、最先端の研究動向を議論する。また、一般講演をも行う。	
(5) 情報科学研究科 にとっての意 義・貢献度	この研究集会は今年で23回目となる行事であるがこれまで東北大または仙台市内で開催されたことはない。今回初めて仙台で開催することにより、毎回参加している代数的組合せ論関係の研究者の間に仙台および本研究科の研究発信することができ、大学院生の獲得のための宣伝効果は大変に大きいと思われる。	

注(1)「シンポジウム開催支援経費」「学際的研究プロジェクト支援経費」より、該当する項目を記載してください。

(2) 当学術企画実施の代表者もしくは責任者及び協力者名を全員記載してください。

(3) 当学術企画を実施した目的を簡潔に記載してください。

(4) 実施された当学術企画の内容を簡潔に記載してください。

(5) 大学院情報科学研究科に対する当学術企画の意義や貢献度を簡潔に記載してください。